



■大隅広域夜間急病センターの適正な利用について■

一人ひとりの適正な受診で、夜間の救急医療を続けていくことができます

大隅広域夜間急病センターは

夜間の **内科 小児科**の
急病患者を治療するための
診療所です



外科や産科など、他の科目は診療できませんので、ご注意ください。

受付時間 **午後6時30分から翌日の午前6時30分まで**

診療時間 **午後7時から翌日の午前7時まで**

応急的な処置に限られ、薬の処方も1日分となります。



大隅広域夜間急病センターは、夜間の内科・小児科の急病患者を治療するための診療所です。突発的な発熱や腹痛など、外来診療により急病者の医療を担当する医療機関です。

比較的軽症の患者さんや「昼は仕事だから」、「明日は忙しいから」、「薬だけもらいたいから」といったように昼間に受診できる人が夜間に受診されると、緊急性の高い患者さんの診療の遅れや、結果として受診できないことの原因になったり、診療体制を維持できなくなることになりかねません。

夜間急病センター等の本来の目的を正しく理解し、私たちの夜間の診療体制を守りましょう。また、安易な救急車の利用は控えましょう。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※入院を必要とするような場合は、二次救急医療機関（入院治療を必要とする重症の急病者のための医療機関）での診療となります。

【問い合わせ】 市保健相談センター ☎ 0994-41-2110



ワンポイント
アドバイス

冷静な目でみる
心の余裕を持とう！



小児の夜間の患者さんの約70%が発熱です。

水分をよくとり、機嫌がよければ、安静にしておくことが元気になる一番の早道です。

高熱であっても、子どもの機嫌はいいか、水分の補給ができていないか、ぐったりしていないかなど、冷静な目で判断できる余裕を持つことが大事です。

●夜間に急病で困ったときは

■大隅広域夜間急病センター（内科・小児科） ☎ 0994-45-4119

大隅広域夜間急病センターでは、急病に関する電話相談も行い、看護師などが応急処置や受診の必要性などの助言をします。

受診するかどうか迷った時には、まずは電話でご相談ください。

■鹿屋市内夜間救急当番医（外科） ※原則午後11時までの診療

☎ 0994-43-0119（ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります）

案内時間：平日／午後5時から夜間（外科）当番医を案内します。

休日／在宅当番医及び歯科休日急患在宅医を案内します。

■曾於郡医師会夜間急病センター（内科・小児科・外科）

☎ 099-482-5899